

(仮称)岩切物流施設新築計画
環境影響評価方法書に対する
市民意見及び事業者の見解

令和6年3月

株式会社フジタ

1. 意見書の対象

仙台市環境影響評価条例に基づく意見書の提出期間（令和6年1月15日から令和6年2月28日まで）（消印有効）に郵送、FAX及び電子メールにて受領したものを意見書の対象とした。

2. 意見書の数

1通（電子メール）

3. 意見の数

意見の総数は1件であり、景観及び完成予想図等の提示に関するものであった。

4. 意見の概要及び事業者の見解

意見の概要及び事業者の見解は、以下のとおりである。

	意見の概要	事業者の見解
1	<p>建物の階数は地上4階から5階建てとなっているが、高さは29mから36mとなっており、一般的建築物の高さからすると9階から12階建てのビルに相当する。</p> <p>また倉庫とのことであり、窓等の開口部は無く（又はほとんど無く）外壁一面の連続した建物になる事が想定される。この様な無機質連続した建物としての景観対策として、「周辺との調和や環境に配慮した配色」だけが対策案となっており、視覚的外観形成の対策がなされていない様に思われる。</p> <p>そこで、これらの疑問点を読み取ることが出来る様な立面図と付近物を入れ込んだ完成予想図を提示願いたい。</p>	<p>本事業においては、周辺既存市街地との調和や環境に配慮した配色を採用するほか、仙台市地区計画に基づき仙台松島線沿道に幅約5mの緑地帯を設け、樹木の植栽によりボリュームのある緑を配置させるとともに、敷地内緑地を配置することで景観に配慮する計画です。</p> <p>準備書において、立面図、断面図及び完成予想図を提示します。</p>